

横芝町の人口と世帯
(6月1日現在)

人口 13,164 (+16)
男 6,416 (+14)
女 6,748 (+2)
世帯 3,301 (+3)
() 内は前月比



第130号

昭和50年7月1日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

五代目町長に

佐瀬哲司氏当選

伊東前町長の任期満了に伴う町長選挙が六月一日に告示され、同日と二日の両日立候補者の受け付けが行われました。初日に佐瀬哲司氏が届け出を行なった外、他に立候補者がなかったので六月八日の投票日を待たず当選が確定し五代目町長に佐瀬哲司氏が就任しました。六月十七日初登庁した佐瀬町長は、役場職員に抱負を述べてなお、町民の皆様には次のような挨拶がありました。



町民優位の町政を

佐瀬町長の抱負

私が役場を退職して爾来四カ月
この度は横芝町長という重責を背

負つて、去る、六月十七日合併後
五代目の町長に就任いたしました。
一万三千余の町民各位のご協力
と先輩の温いご支援、ご理解の賜
により、横芝町始つて以来の無競
争当選という異例の結果によつて
選ばれたことは、衷心より深く感
謝いたすと共に、責任の重且つ大

なる事を痛感致す次第であります。
私に任されました四年間の町政
は、一万三千百余の町民の為に自
己の身命を賭して、よりよい横芝
町建設のために立派な町政を担当
していく決意でございます。

五十一才という人生の働き盛り
の情熱と勇気は誰にも負けない氣
持で居りますので、町民各位の一
層の御理解、御協力をお願ひいた
す次第であります。

安定期した農業から
商工業の発展を

拓て、町長就任についての施政
方針の一端を申し述べたいと存じ
ます。

先づ私は、本年度の予算編成等
総べての骨格が前町長によつて決
定致して居りますので、基本的には
當面伊東町政を踏襲してゆく考
えであります。当町は、北に成田
国際空港の開港を間近に控え、南
には蓮沼村海洋公園の大レクリエ
ーション施設の開発を控えて居り

ます。こうした外的要素による
町政への影響を必然的に受けなければ
ならない自然的、地理的環境
下にあるということは逃れることは
出来ない宿命であります。

私は、そのようなことを踏まえ
て、今後、私に与えられた四年間
の任期中はどうしても実施しなけ
ればならない重要施策を申し述べ

ます。

産業、建設面に於ては第一に空

港裏側の振興対策であろうかと存

じます。大総地区を中心とした四

千メートル滑走路直下の騒音対策

の補償事業として、先ず農業を中

心とした、近代的な経営型基盤

の整備と生活環境の整備を図つて

行きたいと考えます。これに必要

な財源は、空港裏側町村と緊密な

連繋を保ち、空港公団、国、県等

関係当局に対し、積極的に働きか

け財源の確保に務める所存でござ

ります。即ち、農業經營者の安定

が、当町に於ては商工業の繁栄に

つながるものと考えられます。然

しながら、商工業振興対策の積極

策と致しましては、空港関連の会

社・住宅用地等の誘致に前向きの

施設・商工業の振興対策を樹立致

す決意でございます。

町民本位の政治を

相互信頼の上で

次に房総導水路事業、栗山川改
修拡張事業、大総工業団地等大き
な事業が現在着手され、また着手
されようとして居ります。これらの
事業は国、県が事業主体なるが故
に、その理由で地元町民を犠牲に
してまでも自治体としては協力す
る考えは、私は毛頭持つて居りま
せん。関係住民との話し合い、相
互信頼の上に立(※次頁につづく)